

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	専門機関関連会議開催経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度開始	担当課室	専門機関室	室長 角南 明彦				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条3項 外務省組織令第73条	関係する計画、通知等	国際海上交通簡易化条約(FAL条約) 政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際海上交通簡易化条約(FAL条約)で設置が規定されている国内簡易化委員会や日・WPRO定期協議などの専門機関関連会議開催に必要な経費							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際海上交通簡易化条約(FAL条約)では、関係する公的機関及び民間企業(船会社、物流事業者等)による国際海上交通にかかる手続き等の簡易化を推進するための国内簡易化委員会の設置を規程しており、IMO事務局への報告を行う必要上、有識者等の出席も得て適宜会議を開催し、関係各省庁に簡易化に必要な措置の履行状況を報告させるとともに、国際交通の簡易化を検討する。 日・WPRO定期協議は、世界保健機関(WHO)のアジア・大洋州諸国を管轄する地域機関であるWHO西太平洋地域事務局(WPRO)鳥・新型インフルエンザ対策、三大感染症など、我が国の保健分野ODAを推進して行くにあたり、定期協議(東京・マニラで相互開催)を通じニーズを正確に把握し、支援案件の重複の排除や効率化を行う。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	
	執行額		0.1	0.02	0.02			
	執行率(%)		20.2%	9.9%	9.9%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	官民関係方面からの参加者間で情報共有及び問題点の認識を共有し、それを踏まえ、IMO/FAL委員会へ対処するための意見調整を行う。		成果実績	人数	23	0	22	50
			達成度	%	46	0	44	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	専門機関室事務局掌に該当する会議を年3回開催。		活動実績 (当初見込み)	回	1	0	1 (3)	— (3)
単位当たりコスト	14,800円/1回あたりの会議開催経費		算出根拠	有識者謝金10,200円、会議用ミネラルウォーター4,600円				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	91	91					
	会議費	34	26					
計	125	117						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	先方専門機関の都合等により会議開催回数は想定を下回っているが、会議開催日程を予算要求時に設定することは不可能であり、要求自体も必要最低限としている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	経費節約のため省内会議室を利用し、必要な飲料についても必要最低限としており、現状維持が妥当。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	単価見直し等による減額		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減(単価見直し等による減額)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
・これまで事業名を「FAL条約国内簡易化委員会開催経費」としてきたが、平成23年度より一部事業を変更の上、継続することから、事業名を「専門機関関連会議開催経費」に変更する。			

外務省
0.02百万円

〔 専門機関関連会議開催経費 〕



【随意契約】

A. 有識者謝金(2名)
0.01百万円

〔 会議出席有識者謝金 〕

B. (株)フジランド(23本)
0.004百万円

〔 会議用ミネラルウォーターの購入 〕

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	専門家会議出席謝金	0.01	—	—
2	有識者B	専門家会議出席謝金	0.01	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フジランド	会議用ミネラルウォーターの購入	0.004	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					